

平成30年度 寿海荘事業実績報告書

祥寿園の基本方針である「利用者の安心・安全・快適な生活環境づくり」を目標に、利用者が寿海荘で安心して心安らかに生活できる施設となるよう、目配り、気配り、思いやりを徹底させたサービスを提供しました。

サービス提供にあたっては、平成25年度から取り組んでいるオムツゼロと認知症対策の向上を目指した「科学的介護」の研修会に継続的に参加し、介護技術の向上に努め、オムツ利用率も減少し改善されてきました。

機能訓練を充実させる為、下関リハビリテーション病院から理学療法士の派遣を受けると共に、「身体拘束ゼロ」、「褥瘡ゼロ」を目指して、内外の研修会へ参加し、職員の資質向上に努めてきました。

また、ご利用者の安全と介助者の身体的負担の軽減の為、介護リフトの導入に向けて検討してきました。

短期入所においては、地域福祉の拠点施設として在宅支援を推進してまいりました。併せて実習生やボランティアの受入れ等、福祉マンパワーの育成にも力を注いでまいりました。

その他、地域高齢者の方の介護計画や介護保険利用のための相談・調整を主眼とする居宅介護支援事業も積極的に行ってまいりました。

寿海荘職員配置状況

H31. 3. 31現在

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合計			備考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1	施設ケアマネ兼務
	事務主任	1		1				1		1	
	事務員		3	3					3	3	
	生活相談員	2		2				2		2	
	居宅介護支援専門員		2	2					2	2	
小 計		4	5	9				4	5	9	
介護職	介護長		1	1					1	1	内 介護福祉士 36名(正規29名、パート7名)
	介護主任・副主任	6	2	8				6	2	8	
	介護員	8	23	31		12	12	8	35	43	
小 計		14	26	40		12	12	14	38	52	
看護職	副看護師長		1	1					1	1	
	看護主任		1	1					1	1	
	看護職員		2	2		3	3		5	5	
	機能訓練指導員	1		1				1		1	
	歯科衛生士					1	1		1	1	
小 計		1	4	5		4	4	1	8	9	
厨房	管理栄養士		1	1					1	1	栄養士・調理員 — 外部委託(8名)
小 計			1	1					1	1	
その他	介助員	1		1				1		1	トライアル障害者雇用
	介護補助員					2	2		2	2	
小 計		1		1		2	2	1	2	3	
合 計		20	36	56		18	18	20	54	74	

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

1. 利用状況

(ア)施設(定員:121人)

<年度別入退所者の状況>

(単位 人)

年度		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
区分	入所者数	19	21	35	28	27	20	33	26	29	32	32	33	42	43	38	34
	退所者数	19	23	36	27	28	20	32	29	27	34	29	35	42	41	39	38
内訳	死亡	13	13	27	23	14	14	14	17	14	20	17	14	25	21	22	27
	入院	5	9	4	3	14	5	18	11	11	14	12	20	17	20	16	11
	他施設	0	1	5	1	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0
	在宅	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<月別利用状況>

H30年度

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参考 (29年度)
項目	入所者数	2	3	1	4	1	2	3	6	0	4	5	3	34	38
	退所者数	3	2	4	1	3	2	5	1	5	4	4	4	38	39
内訳	死亡	2	2	1	1	1	1	3	1	5	4	2	4	27	22
	入院	1	0	3	0	2	1	2	0	0	0	2	0	11	16
	延入所者数	3,469	3,632	3,468	3,622	3,535	3,464	3,609	3,529	3,666	3,565	3,192	3,572	42,323	42,208
入院	実人員	7	5	5	5	8	4	8	2	2	2	6	4	58	79
	延人員	111	94	128	91	183	116	74	33	13	27	101	73	1,044	1,388
	外泊延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入所前空白日数	50	25	34	38	33	50	68	68	72	159	95	106	798	569
	満床時延床数	3630	3751	3630	3751	3751	3630	3751	3630	3751	3751	3388	3751	44,165	44,165
	利用率(%)	95.6	96.8	95.5	96.6	94.2	95.4	96.2	97.2	97.7	95.0	94.2	95.2	95.8%	95.6%

<男女別年齢構成>

H31.3月末現在

年齢	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100 ~	計
男性	0	1	2	7	7	7	1	0	0	25
女性	0	0	3	9	18	17	25	18	1	91
計	0	1	5	16	25	24	26	18	1	116
比率(%)	0.0	0.8	4.3	13.8	21.6	20.7	22.4	15.6	0.8	100.0

<男女別・年次別平均年齢>

H31.3月末現在

年度	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
男性	81.2	80.8	78.3	78.7	78.1	79.5	79.0	80.1	80.2	80.4	82.2	81.1
女性	87.9	87.7	87.1	86.8	87.0	87.6	87.5	87.6	87.8	88.1	88.2	87.8
計	84.5	84.2	82.7	82.7	82.5	83.5	83.2	83.8	84.0	84.2	85.2	84.4

<待機者情報(3月末時点)>

	申込待機者数
男性	62
女性	119
計	181

<利用者平均在所年数>

H31.3月末現在

在所年数	1ヶ月未満	1～3ヶ月未満	3～6ヶ月未満	6～1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4年以上	計
利用者数	3	9	8	10	24	21	12	29	116
比率(%)	2.6	7.8	6.9	8.6	20.7	18.1	10.3	25.0	100.0

3月時の平均在所年数 2年10ヶ月

<要介護度別利用者数>

H31.3月末現在

要介護度	申請中	1	2	3	4	5	計	備考
計	0	2	1	17	42	54	116	平均介護度
比率(%)	0.0	1.7	0.8	14.7	36.2	46.6	100.0	4.25

(イ)ショートステイ(定員:14人)

<短期入所年次別利用状況>

年度 区分	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
延利用人員	1,786	1,792	1,679	1,660	1,746	1,970	2,549	4,086	4,099	3,726	3,937	4,169	4,012	4,100	3,983
1日平均	4.9	4.9	4.6	4.5	4.8	5.4	7.0	11.2	11.2	10.2	10.8	11.4	11.0	11.2	10.9
利用率(%)	81.6	81.8	76.7	75.6	79.8	90.0	88.8	79.7	80.2	72.9	77.0	81.3	78.5	80.2	77.9

(6床)

(10床～)(14床～)

<月別利用状況>

H30年度

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
利用者数	18	19	15	17	16	18	18	20	15	15	16	17	204	1人1回当り 利用日数 19.5日
延利用者	369	370	341	360	341	339	343	326	319	284	273	318	3983	
満床時延数	420	434	420	434	434	420	434	420	434	434	392	434	5110	
1日当り人数	12.3	11.9	11.4	11.6	11.0	11.3	11.1	10.9	10.3	9.2	9.8	10.3	10.9	
利用率(%)	87.9	85.3	81.2	82.9	78.6	80.7	79.0	77.6	73.5	65.4	69.6	73.3	77.9	

<要介護度別利用者数>

要介護度	要支援	1	2	3	4	5	計	備考
利用者数	0	22	21	86	41	34	204	平均介護度
比率(%)	0.0	10.8	10.3	42.2	20.1	16.7	100	3.4

2. 行事実施状況

季節感を味わって頂けるよう、春には花見・園芸センター行楽、夏はふれあい夏まつり・そうめん流し、秋は敬老会・祥寿園秋まつり、冬には餅つき・節分豆まき等の諸行事を実施して、施設での生活に潤いと生きがいを感じて頂けるよう取組みました。出来るだけ外出の機会を増やし、気分転換を図れるよう多くの方に参加頂きました。園児さんや梅光の学生さんに来て頂き、日常生活に刺激を与えて頂きました。今後も積極的に歓迎・推進していきたいと思っております。

主要行事実施状況

月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	桜花見	戦場ヶ原公園	76	OBボラ、家族
	花祭り	集会所	45	ビハーラ
	カラオケ訪問	集会所	40	竜岡カラオケ同好会
	買物デー	ゆめシティー	4	
	外食デー	ゆめシティー	4	フードコート
5月	園芸センター行楽	園芸センター	18	OBボラ、家族
	個別公園外出	園芸センター	8	
	買物デー	ゆめシティー	4	
	外食デー	カモンワーフ	4	回転寿司
6月	舞踊訪問	集会所	35	なかよし会
	たこ焼き会	渡り廊下	65	
	梅光花の日訪問	集会所	30	梅光生
	水族館行楽	海響館	11	
	仏教講話	集会所	40	ビハーラ
	買物ツアー	ゆめシティー	4	
	外食デー	ガスト	4	デザート
7月	七夕飾り付け	一階渡り廊下	32	小波保育園児
	ソフトクリーム会	渡り廊下	60	
	水族館行楽	海響館	8	
	スイカ割り大会	集会所	40	
	買物ツアー	ゆめシティー	4	
	外食デー	唐戸	4	イルカのレストラン
8月	ふれあい夏祭り	中庭	110	地域交流
	そうめん流し	一階渡り廊下	45	
	盆供養	敬寿堂	3	西響寺
	避難訓練	本館	40	夜間想定
	ビハーラレク	集会所	45	アソカの園合唱団
	買物ツアー	ゆめシティー	4	
	外食デー	ゆめシティー	4	たかせ瓦そば
9月	敬老会舞踊訪問	集会所	110	扇秀会
	彼岸供養	敬寿堂	2	西響寺
	買物ツアー	ゆめシティー	4	
	外食デー	カモンワーフ	4	回転寿司
10月	豊閑演芸大会	菊川アブニール	中止	老施協主催
	仏教講話	集会所	40	ビハーラ
	小波保育園訪問	集会所	55	小波保育園児
	武久ふれあい秋祭り	玄関前、集会所	70	地域交流
	水族館行楽	海響館	19	
	買物ツアー	ゆめシティー	4	
11月	外食デー	火の山	4	海響ビュー
	梅光生収穫祭訪問	集会所	30	梅光生
	買物ツアー・外食デー	ゆめシティー	4	フードコート
12月	小波保育園訪問	集会所	45	小波保育園児
	クリスマス会	各ユニット	121	
	仏教講話	集会所	35	ビハーラ
1月	餅つき大会	集会所	30	
	元旦行事	館内	121	
2月	勝山保育園保育児訪問	集会所	50	勝山保育園児
	節分豆まき	館内	121	小波保育園児
	仏教講話	集会所	40	ビハーラ
3月	不在者投票	二階会議室	23	下関市議会議員選挙
	ひな祭り茶話会	集会所	42	
	彼岸供養	敬寿堂	3	西響寺
	避難訓練	別館	40	昼間想定
(合計)			1,808	29年度 1,765名

3. サークル活動

生きがい対策、生活リハビリの一環として、ボランティアのご協力をいただき、下記のサークル活動を積極的に開催して、心のリフレッシュを図りました。

サークル名	平均参加人員			指導者	職員	開催状況
	男	女	計			
大正琴	5	21	26	長岡清子他	リハ担当者ほか	月1回
習字	5	19	24	川尻和子・浜口美恵子	リハ担当者ほか	月1回
生花	1	9	10	なし	介護長・介護職員ほか	月1回
筋トレ教室	6	22	28	いくの治療院	リハ担当者ほか	週1回

4. 災害防止対策

寿海荘の利用者の要介護度は平均4を越え、年々重度の方が増えているため、火災や災害等の際に自力避難が困難です。

このため、定期的に防災設備や電気設備の点検を実施するとともに、年2回総合避難訓練を行い、夏には夜間を想定した訓練を実施し、春には昼間を想定した訓練を実施いたしました。

また、非常食での調理研修を実施する等、日頃から職員の防災意識の向上や非常時の連絡網の整備等、防災の意識の高揚に努めています。

5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護の仕事は、職員の質がサービスの質を決定するといわれるように、資質の向上が常に求められています。人材の育成は、施設の重要な要素の一つであるため職場内研修はもとより、外部への研修にも積極的に参加をすすめ、専門的知識や技術の向上に努めてきました。

特に、水分補給、オムツ外し等の科学的介護を継続的に取組み、平成25年度から開始してから、少しずつ成果が上がってきております。

	回数	延べ参加人数	内容
職場内研修	8	253	感染症、食中毒、看取り、虐待、苦情、リスクマネジメント等
外部研修	66	89	新任職員、喀痰吸引、身体拘束、相互研修、中国ブロック等
介護力向上研修	6	12	福岡分校に参加、オムツ外し等の科学的介護

6. 職員の健康管理と職員間のチームワークの強化

心身に障害のある高齢者をケアするため、職員も健康でなければ長く働くことはできません。このため、年2回健康診断を実施し、希望者には山口県健康福祉財団等が行う成人病予防検診等、人間ドッグも利用していただきました。

また、毎月衛生委員会を実施し、職場の環境改善や腰痛等の対策について産業医より説明を受けたり、インフルエンザ等の予防接種も実施して健康管理に努めました。

今年度も職員の健康維持を目的に、全職員対象にストレスチェックを実施しております。

7. 地域交流と人材育成

地域福祉の拠点施設として、「地域介護教室」や「らく楽体操教室」を開催し、武久・垢田地区を中心とする地域の方々に積極的に施設をご利用頂きました。

さらに、施設の基本方針である人材育成についても、高校生や介護福祉専門学校等の実習生を積極的に受け入れ、下記の通り実施いたしました。

その他、地域の多くの方々がボランティアとして当施設を訪れ、利用者の方々と触れあい励まして頂きました。

また、今年度も祥寿園で「ふれあい秋まつり」を開催し、ふぐ鍋・やきそば・餅まき等賑わいを見せ、地域の方々に喜んで頂きました。

<実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
下関福祉専門学校 1・2年生実習	20	2
早鞆高等学校介護体験実習	4	2
下関短期大学栄養学科実習	10	1
東筑紫期大学栄養学科実習	5	1
計	39	6

<ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
社協ボラ	月 2	2	ビハーラ	年 7	15
南風美容室	月 1	3	職員OB会	年 5	3
理美容組合	月 1	5	カラオケ・舞踊等グループ	年 3	5
大正琴講師	月 1	2	扇秀会	年 3	5
習字	月 1	2	梅光学院高校	年 2	30
若葉の会(NTT OB)	月 1	10	小波保育園児	年 4	20
筋トレ教室	週 1	1	勝山保育園児	年 1	40

8. 設備、整備状況

開設40年以上が経過し施設及び備品等に老朽箇所が発生している。
洗濯場の改修、敬寿堂外壁塗装、洗濯乾燥機や居室壁紙の修繕、汚物除去機、居室エアコン、玄関自動ドア、厨房機器(配膳車・ブレンダー・ガステーブル)の更新などを実施しました。

9. 利用料減免制度実施状況

(単位 円) 平成31年3月31日現在

対象者	件数	減免した額	市からの助成額
寿海荘	64	544,981	H 30 年度 0 円
ショートステイ	13	40,865	
デイサービス	0	0	
計	77	585,846	

10. 居宅月別利用状況

(単位 件)

月別区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問件数	29	171	186	185	185	165	160	159	156	155	158	131	116	1,927
	30	129	155	156	133	166	114	165	157	134	125	161	147	1,742
介護度調査	29	0	1	1	4	4	2	2	1	1	1	1	1	19
	30	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	5
相談件数(再)	29	171	185	184	181	161	158	157	155	154	157	130	115	1,908
	30	129	156	157	133	166	116	165	157	134	125	162	147	1,747

請求人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護給付	67	71	67	64	62	66	69	68	67	67	66	64	798
予防給付	19	22	22	22	21	20	22	18	18	19	19	22	244

11. 苦情解決

今年度も下記のとおり、上期・下期合わせてご家族から4件の苦情が寄せられました。年1回開催している「祥寿園苦情解決第三者委員会」にご報告し、指導並びに助言をいただきました。

今後とも一層気を引き締めて、職員一同「安心・安全・快適な施設づくりに努めてまいります。

苦情件数	上期	下期	合計
本人からの苦情	1	0	1
家族等からの苦情	3	0	3
その他からの苦情	0	0	0
合計	4	0	4

12. ヒヤリハット(事故)報告

高齢者の施設で発生する事故は、次ページに記載しておりますとおり大別されますが、特に「転落・転倒」「皮膚剥離」「内出血」の全体に占める割合は、85%となっています。

ベッドや車椅子からの転落や歩行中の転倒は骨折等に至る危険もあり、又、誤嚥等は命にかかわる重大な事故となる可能性もあるため、利用者の安全確保の観点から、毎朝の朝礼をはじめ研修やリスクマネジメント部会等で注意喚起を行うとともに、事故が発生した場合には、速やかに家族に連絡・報告をしています。

(1) 事例

事例	転倒	転落	皮膚剥離	内出血	擦過傷	誤薬	誤嚥	離荘	骨折	その他	計	備考
件数	19	14	63	267	30	5	12	0	2	15	427	ずり落ちは転落に含む
比率(%)	4.4%	3.3%	14.8%	62.5%	7.0%	1.2%	2.8%	0.0%	0.5%	3.5%	100.0%	

(2) 発生時間

時間帯	6~10	10~12	12~14	14~16	16~21	21~6	不明	計
転倒	6	1	1	4	6	1	0	19
転落	3	0	1	0	7	3	0	14
皮膚剥離	17	13	5	13	4	11	0	63
内出血	57	51	19	43	59	38	0	267
擦過傷	8	6	3	2	7	4	0	30
誤薬	1	1	0	1	2	0	0	5
誤嚥	4	1	3	2	1	1	0	12
離荘	0	0	0	0	0	0	0	0
骨折	0	0	0	1	1	0	0	2
その他	1	6	1	3	3	1	0	15
事故合計	97	79	33	69	90	59	0	427

(3) 発生場所

場所 所内容	居室	フロア	トイレ	廊下	入浴場	食堂	施設外	その他	計	(参考)29年度	
転倒	9	7	3	0	0	0	0	0	19	転倒	18
転落	10	4	0	0	0	0	0	0	14	転落	22
皮膚剥離	10	1	0	0	6	0	0	46	63	皮膚剥離	92
内出血	14	1	0	0	1	0	0	251	267	内出血	229
擦過傷	8	2	0	0	0	0	0	20	30	傷	17
誤薬	1	3	0	0	0	0	0	1	5	与薬ミス	1
誤嚥	5	6	0	0	0	1	0	0	12	誤嚥・異食	4
離荘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	徘徊・離荘	2
骨折	0	2	0	0	0	0	0	0	2	骨折	2
その他	5	4	0	0	5	0	0	1	15	その他	42
計	62	30	3	0	12	1	0	319	427	計	429
(参考)29年度	173	46	9	3	54	1	1	142	429		

13. 利用者の健康管理

利用者の健康管理については、定期的な健康診断を年2回実施しました。また、嘱託医として心療内科の橋本先生に毎月2回寿海荘を訪問していただき、認知症及び精神科の診療をお願いいたしました。

その他にも伊藤眼科の先生による訪問診療や協力病院である武久病院の歯科の先生による診療及び口腔ケアの指導を受けるとともに、当施設職員の歯科衛生士による口腔ケアの充実を図りました。

今年度も、感染症対策として予防接種を職員及び利用者の方に実施する一方、うがい・手洗い、水分補給や室内換気等を励行し、ご家族にも協力をいただきましたが、施設内でインフルエンザの発生がありました。

<利用者受診状況>

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参考 (29年度)
嘱託医回診延人数	237	179	231	119	230	118	227	238	296	226	234	230	2,565	2,853
静養室利用延人数	0	3	0	0	0	0	2	20	3	6	0	14	48	36

<利用者通院・受診状況>

診療科別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	参考 (29年度)
内科	41	31	19	33	33	35	92	23	45	58	36	34	480	69
循環器科	0	0	1	4	2	2	0	0	0	1	2	0	12	7
心療内科	35	35	37	58	41	47	45	24	69	44	48	29	512	427
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	2
脳神経外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
整形外科	4	4	2	0	5	3	7	3	3	4	1	1	37	22
皮膚科	13	8	16	8	9	14	12	19	13	8	7	7	134	84
泌尿器科	4	3	1	2	1	3	3	3	5	5	5	5	40	31
耳鼻科	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	10
眼科	18	16	20	24	20	26	24	28	20	4	42	6	248	213
歯科	100	113	112	93	114	69	112	101	94	101	121	87	1,217	1,116
消化器科	3	2	1	1	2	2	0	3	0	0	1	2	17	18
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	5	4
計	219	214	212	226	227	201	298	205	249	226	264	171	2,712	2,010

平成30年度 望海苑事業実績報告書

望海苑は開苑して11年となり、平成30年度も祥寿園基本理念である「利用者の安心・安全・快適な生活環境作り」を目指し、個室ユニット施設としての利点を活かした「個々の生活を尊重した処遇、利用者主体のニーズに応じたサービスの提供」に努めてまいりました。

個別処遇を中心に、介護の基本である「食事」「入浴」「排泄」のケアを行いました。さらにユニット間の交流による利用者同士のふれあい、時間の合間を見てのご利用者と職員とのふれあいにより家族的雰囲気づくりに心掛けました。食事については、毎月のイベント食を中心に季節感のある食事を提供し、ご利用者に喜ばれました。入浴については、「個浴」・「特浴」による一人ひとりの生活のリズムに沿ったケアの提供に心掛けました。

当施設は地域密着型ということもあり、ご利用者、ご家族、地域の民生委員の方、地域包括支援センター及び行政職員を交えた「運営推進会議」を隔月に開催し、ご利用者・地域のご意見やご希望を施設運営に反映させました。

また、短期入所専用のユニットにおいては、在宅の高齢者を積極的に受入れることにより、ご家族の介護負担軽減に協力いたしました。

職員の配置状況

H31.3.31現在(単位 人)

職 種	区 分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合 計			備 考
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
事務・調理	施設長	1		1				1		1	
	生活相談員	1		1				1		1	
	事務職員		1	1					1	1	
	管理栄養士		1	1					1	1	
	小 計	2	2	4	0	0	0	2	2	4	
介護	主任・ユニットリーダー	1	4	5				1	4	5	
	介護職員	5	6	11		4	4	5	10	15	
	小 計	6	10	16	0	4	4	6	14	20	
医務	看護主任		1	1					1	1	看護職員兼務
	看護職員	2		2				2		2	
	機能訓練指導員	(1)		(1)				(1)		(1)	
	小 計	2	1	3	0	0	0	2	1	3	
合 計		10	13	23	0	4	4	10	17	27	

調理職員 … 外部委託 4人

うち 介護福祉士 14人

H30年度利用者状況

望海苑に関する実績報告は次のとおりです。

1. 利用状況

(ア)施設利用者(定員:29人)

<年度別入退所者状況>

年度 区分	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
入所者数	30	5	7	6	11	8	10	10	6	13	10
退所者数	2	5	6	6	11	8	10	10	6	13	10
死亡	1	1		2	6	7	4	6	3	12	9
入院		3	6	3	4	1	4	3	3	1	1
帰宅・他施設	1	1		1	1		2	1			

<月別利用状況>

(単位 人)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考 (29年度)
入所者数				2	1	2		2	1		2		10	13
退所者数				3		2	1	1	1	1	1		10	13
死亡				2		2	1	1	1	1	1		9	12
入院				1									1	1
帰宅・他施設													0	0
延入所者数	870	899	870	866	898	841	891	862	891	892	804	899	10,483	10,425
入院 実人員				1	1	1							3	4
延人員				14	1	18							33	66
外泊延日数													0	1
入所空白日数				19		11	8	8	8	7	8		69	93
満床時延床数	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	812	899	10,585	10,585
利用率(%)	100.0	100.0	100.0	96.3	99.9	96.7	99.1	99.1	99.1	99.2	99.0	100.0	99.0	98.5

<利用者男女別・年齢別構成>

H31.3月分(単位 人)

年齢	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100 ~	計
男		1			1	2				4
女				1	4	5	11	2	2	25
計	0	1	0	1	5	7	11	2	2	29
比率(%)	0	3.4	0.0	3.4	17.2	24.1	37.9	6.9	6.9	100.0

<利用者男女別・年度末平均年齢>

各年度末

年度	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
男平均	83.3	80.0	76.0	76.3	78.3	80.5	81.6	84.0	83.6	84.0	80.5
女平均	85.9	86.3	87.2	88.6	86.8	87.9	88.4	88.7	88.2	90.0	90.1
全体平均	85.0	84.9	85.3	86.9	86.0	86.4	87.2	87.9	87.4	89.4	88.8

<待機者情報(H31.3月末時点)>

申込待機者	
男	20
女	70
計	90

＜利用者所在年数＞ H31.3末現在(単位 人)

在所在年数	～1月未満	～3月未満	～6月未満	～1年未満	～2年未満	～3年未満	～4年未満	4年以上	計
利用者数	0	2	3	5	8	4	2	5	29
比率(%)	0.0	6.9	10.4	17.2	27.6	13.8	6.9	17.2	100.0

＜要介護度別利用者数＞ H31.3月分(単位 人)

要介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	平均要介護度
男					2	1	1	4	4.14
女				1	3	11	10	25	(H30.3 4.24)
計	0	0	0	1	5	12	11	29	
比率(%)	0.0	0.0	0.0	3.4	17.2	41.4	37.9	100.0	

(イ)ショートステイ(定員:9人)

＜年次別利用状況＞ (単位 人)

年度区分	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
延利用人員	2312	2832	2867	3054	2910	3101	2741	2588	3003	2935	2841
1日平均	6.9	7.7	7.8	8.4	8.0	8.5	7.5	7.1	8.2	8.0	7.8
利用率(%)	76.7	86.2	87.3	92.7	88.6	94.3	83.4	78.6	91.4	89.4	86.5

＜月別利用状況＞

(単位 人)

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考(29年度)
利用者数	19	20	18	17	21	19	18	20	18	21	15	16	222	238
延利用者数	227	250	250	255	234	217	243	236	240	239	212	238	2,841	2,935
満床時延数	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3,285	3,285
1日当り人数	7.6	8.1	8.3	8.2	7.5	7.2	7.8	7.9	7.7	7.7	7.6	7.7	7.8	8.0
利用率(%)	84.1	89.6	92.6	91.4	83.9	80.4	87.1	87.4	86.0	85.7	84.1	85.3	86.5	89.4

＜要介護度別利用者数＞

(単位 人)

要介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	平均介護度
利用者数	1		21	87	14	72	27	222	3.0
比率(%)	0.0	0.0	9.5	39.2	6.3	32.4	12.2	99.5	(29年度2.9)

2. 行事実施状況

施設での四季折々の佇まいを感じながら日々の生活に潤いを持って頂くために、各種行事を行いました。春にはお花見と外食、夏には夏祭り参加、秋にはりんご狩り・みかん狩り、そして冬には初詣等々、施設の外で季節の風を感じてもらいました。また垢田こども園児さんの訪問を始めとして各種団体・個人の訪問を受け楽しい交流の時間を持つことが出来ました。

今後も、共につくり、共に楽しみ喜んで頂けるよう様々な行事を行ってまいります。

30年度の実施状況は下記のとおりです。

<主要行事実施状況>

月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	お花見・外食	火の山・戦場ヶ原	31	満珠荘・中久寿司
	開設10周年記念式典	つばきユニット	25	
5月	イベント食事会	苑庭	44	お好み焼き・茶そば・アイス
	かしわ餅作り	つばきユニット	20	
	こども園園児来苑	さくらユニット	35	垢田こども園
	らっきょ漬作り	ももユニット	13	
6月	健康診断	武久病院	29	レントゲン
	外食デイ	幡生宮の下町	3	桃太郎 山の田店
7月	七夕コンサート	うめユニット	30	琴鶴会
	盆踊り稽古	寿海荘集会所	4	
	祥寿園夏祭り	寿海荘中庭	47	ご家族も参加
8月	武久病院花火見物	苑屋上	16	
	そうめん流し・スイカ割	さくら・つばきユニット	38	
9月	敬老会、茶話会	さくらユニット	36	軽音グループ「花音」
	お月見会	各ユニット	35	お月見弁当
	クッキング	つばきユニット	36	おはぎ作り
10月	りんご狩り	豊田町	21	岡本りんご園
	祥寿園秋祭り	寿海荘・福海苑	9	
11月	芋ほり	苑中庭	7	
	みかん狩り	豊浦町	11	久山園
	外食デイ	ゆめシティ	9	
	クッキング	各ユニット	35	ホットケーキ作り
12月	クリスマス会	さくら・つばきユニット	48	職員による手作りコンサート
	餅つき大会	つばきユニット	36	
1月	元旦行事	各ユニット	33	お屠蘇、賀状配布
	初詣	中山神社	24	
	イベント食事会	さくら・つばきユニット	37	お好み焼
2月	節分・恵方巻き会	各ユニット	35	豆まき
	鍋パーティー	さくら・つばきユニット	36	すみれ鍋
3月	ひな祭り茶話会	さくらユニット	45	林伊佐緒偲会 山根徹氏
	クッキング	さくらユニット	34	ぼた餅作り

3. サークル活動

生きがい対策及び生活リハビリの一環として、30年度も引き続きサークル活動を実施しました。

1ヶ月平均参加者は以下のとおりです。

サークル名	男	女	計	指導者	開催状況
習字サークル		6	6	事務室職員	月1回
生花サークル		12	12	介護スタッフ	月2回
カラオケサークル	2	28	30	介護スタッフ	月2回
筋トレ教室	4	48	52	ボランティア(いくの治療院)	月4回

4. 災害防止対策

望海苑の利用者は平均要介護度4.1と自力避難が困難な方が多い為、9月と3月の年2回、職員・利用者合同による避難訓練を実施しました。特に、9月の訓練は夜間の災害を想定し、消防署員の立会いのもと実施し、ご指導も受けました。また、当施設はスプリンクラーを設置しており山口防災(株)による定期設備点検も行いました。今後も非常時の連絡網の確認と防災意識の徹底を図り、災害防止対策の充実に努めます。

5. 職員の資質及び処遇技術の向上

介護サービスは、職員の資質が処遇に大きな影響を与えますので、職場内の研修はもとより、外部の研修参加を促し、専門的知識と技術の向上に努めました。特に職場内研修は寿海荘職員と合同で行うことにより職員相互の情報交換、知識の共有化が図れました。現在、介護職員20名のうち14名が介護福祉士を取得しており、福祉のプロとして専門的に介護を行う体制を整えています。また、各種委員会を設置し、マニュアルをそれぞれに整備し、そのマニュアルに基づいたケアを行い、個別のサービスの向上に努めました。

月日	研修内容	内・外部	主催者	研修場所等	参加人数
5月1日	新人研修	内	望海苑	望海苑事務室	1
5/10・11	山口県老人福祉施設運営研修会	外	山口県老人福祉施設協議会	山口市湯田 ホテルかめ福	1
6月5日	山口県老人福祉施設相互研修会	外	山口県老人福祉施設協議会	山口市湯田 ホテルかめ福	1
6月15日	褥瘡研修	内	望海苑	望海苑2F詰所	11
6月26日	職場内研修(リスク、感染、食中毒、災害)	内	内部講師(吉谷、小西、宮城)	寿海荘集会場	16
7/12・13・17~20	職場内研修(感染症防止)	内	内部講師(宮城)	2Fスタッフルーム	23
7月23日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
7月27日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
8月7日	接遇について	内	みらいジャパン 大林昭弘氏	寿海荘集会場	13
8月14日	新人研修	内	望海苑	望海苑事務室	1
8月16日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
8月17日	制度改革対応セミナー	外	県社会福祉協議会、社福経営協	山口市湯田 ホテルかめ福	1
8/20・21	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
8月29日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
8月29日	不在者投票事務研修会	外	県選挙管理委員会	県総合保健会館	1
9月10日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
9月11日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
9月13日	新人研修	内	望海苑	望海苑事務室	1
9月27日	新人研修	内	望海苑	望海苑事務室	1
10月5日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
10月18日	介護職員吸引実施研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
10月18日	介護職員吸引実施の基本研修	外	県社会福祉協議会	山口市 セミナーパーク	1
10月23日	職場内研修(リスク、感染、科学的介護)	内	内部講師(看護師、相談員)	寿海荘集会場	13
10月30日	老人福祉施設看護職員研修	外	山口県ひとづくり財団	山口市 セミナーパーク	1
11月8日	特定給食施設等研修	外	山口県健康づくり財団	山口市 健康づくりセンター	1
11月27日	オムツ装着方法研修	内	王子ネピア(株)	望海苑つばき居室	7
12月14日	職場内研修(ポジショニング)	内	下関リハビリテーション病院理学療法士	寿海荘集会場	18
2月20日	福祉サービス苦情解決責任者研修会	外	県福祉サービス運営適正化委員会	山口市 セミナーパーク	1
2月26日	職場内研修(感染症、看取り介護)	内	内部講師(小西)	2Fスタッフルーム	19
2月26日	職場内研修(クレーン対応、身体拘束)	内	内部講師(西岡、東)	寿海荘集会場	18
3月6日	社会福祉法人経営力向上セミナー	外	県社会福祉協議会・県経営協	山口市小郡 山口グランドホテル	1
3月16日	看護師職能Ⅱ部会	外	県看護師協会	山口県看護研修会館(防府市)	1
合 計					161

6. 職員の健康管理、職員間のチームワークの強化

職員の健康や職員間同士の人間関係に配慮した職場づくりに努めました。特に、武久病院の協力を得て、年2回の健康診断やインフルエンザ予防接種等の実施、さらに人間ドック等の検診により職員の健康管理に努めました。

また、毎月衛生委員会を開催し、職員が陥りやすい症状等の予防と対策について、産業医の先生による研修や職場改善の提案を受け、働きやすい職場づくりに努めました。

7. 地域交流

30年度も地域にある垢田こども園園児さんの訪問を受け、入所者の方々は子ども達との交流で楽しいひと時を過ごされました。夏祭り・秋祭り行事には地域の方や地区民生委員さんが参加されました。隔月には、ご利用者、ご家族、地域の民生委員の方、地域包括支援センター職員及び行政職員を交えた「運営推進会議」を開催し、地域に寄り添った運営に心掛けました。

これからも、地域の方々と交流を深め「地域に開けた施設」を目指していきます。

(ア) ボランティア活動状況

協力団体名	実施回数	人数/回
社協傾聴ボランティア	月 2	2
散髪本舗	月 2	2
いくの治療院	月 4	1
垢田保育園児	年 2	40

(イ) 運営推進会議

開催月	参加者	協議内容
5月	9	施設評価(アンケート)報告について
7月	7	脱水予防の取組について
9月	8	提供食の試食
11月	7	事故報告集計と苦情報告について
1月	9	介護主任からの報告
3月	9	身体拘束の経過報告

8. 設備整備状況

電話交換機の耐用期間経過により機器の更新を行いました。

また夏場の猛暑により居室と厨房更衣室のエアコンが故障したため、取替設置を行いました。

9. ヒヤリハット(事故)報告状況

介護現場で発生する事故は、リスクの予見と適切な対応で未然に防げるものが多くあります。

望海苑では、「防げる事故は必ず防ぐ」をモットーに利用者の方々に安心して生活していただけるよう職員の介護技量向上に努めるとともに、定期的開催されたリスクマネジメント部会を通じ、ヒヤリハット及び事故の原因と対応策を検討し、全職員への情報共有を図りました。

報告書の内容は以下のとおりです。

(1) 事例

事例	転倒	転落	皮膚剥離	内出血	擦過傷	誤薬	誤嚥	離苑	骨折	その他	ヒヤリ	計	備考
件数	13	5	22	39	13		2		2	12	22	130	29年度
比率(%)	10.0	3.8	16.9	30.0	10.0	0.0	1.5	0.0	1.5	9.2	16.9	100.0	125件

(注) ずり落ちは転落に含む

(2) 発生時間

時間帯 内容	6~10	10~12	12~14	14~16	16~21	21~6	計	備考(29年度)
転倒	1	1	2	2	6	1	13	10
転落	1				1	3	5	5
皮膚剥離	2	1	3	7	4	5	22	17
内出血	5	4	7	8	10	5	39	40
擦過傷	3	4			5	1	13	3
誤薬							0	1
誤嚥			1		1		2	0
離苑							0	0
骨折		1			1		2	0
その他	1	1	1	1	5	3	12	10
ヒヤリ	4	4	2	5	5	2	22	39
計	17	16	16	23	38	20	130	125

(3) 発生場所

場所 内容	居室	フロア	トイレ	廊下	入浴場	スタッフルーム	施設外	その他	計	備考(29年度)
転倒	8	4	1						13	10
転落	4		1						5	5
皮膚剥離	14	4	2		2				22	17
内出血	13	6	2		12			6	39	40
擦過傷	8	1			2			2	13	3
誤薬									0	1
誤嚥	1	1							2	0
離苑									0	0
骨折	2								2	0
その他	10	1					1		12	10
ヒヤリ	11	5	1			3	1	1	22	39
計	71	22	7	0	16	3	2	9	130	125

10. 苦情解決

下記のとおり上期に1件、ご本人から苦情がありました。下期に1件、ご家族からの苦情がありました。苦情原因としては、ご本人が説明を理解されていなかったり、ご家族とのコミュニケーション不足等が考えられます。苦情解決に向け、ご本人を交えてご家族と協議を行うとともに、全職員に周知を図りました。今後も、ご意見、ご要望の言いやすい雰囲気づくりに努めていきたいと考えています。

苦情件数	上期	下期	計
本人から	1		1
家族等から		1	1
計	1	1	2

11. 受診状況

利用者の健康管理については、年2回の定期健康診断を行い、嘱託医の週1回の回診をはじめ、橋本心療内科による月2回訪問診療を実施いたしました。また、協力病院である武久病院の歯科・皮膚科・泌尿器科・整形外科や伊藤眼科にもご協力いただきました。

30年度も、インフルエンザを始めとする感染症予防のために、手洗い・うがいの励行やこまめな水分補給を実施するとともに、来苑されたご家族を始め面会者にもマスク着用や手指消毒をお願いし、発生防止に努め、この冬のインフルエンザ患者の発生は0件でした。

受診状況は、下記のとおりです。

<利用者受診状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考(29年度)
嘱託医 回診 延人数	124	155	159	157	96	125	158	128	127	127	126	132	1,614	1,553

<利用者通院状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考(29年度)
内科	64	49	80	97	55	56	74	38	47	44	42	42	688	934
心療内科	18	16	15	27	15	11	14	17	23	18	17	13	204	208
整形外科		1	1		2		1				1		6	8
皮膚科	1	4	10	5	3	4	2	1	1	1	2	1	35	55
泌尿器科		2			1		1	1	3		1		9	9
眼科	5	6	6	4	7	3	5	4	5	1	4	4	54	62
歯科	57	57	66	64	67	66	68	65	67	65	63	69	774	742
その他		1						2	2	2	1	1	9	7
合計	145	136	178	197	150	140	165	128	148	131	131	130	1,779	2,025

平成30年度 寿海荘デイサービスセンター事業実績報告書

施設運営方針に基づき、老人サービス事業対象者に介護サービスを実施し、必要な支援や機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上が図れるように努めました。

1. 職員配置

H31.3.31現在

	施設長	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員
正規職員	1名(特養と兼務)	2名(内 介護と兼務1名)			4名(内 1名相談員と兼務)
パート職員			2名(機能訓練と兼務)	2名(看護と兼務)	2名

2. 利用人数(平成30年度利用実人員)

(定員:18人、生活維持型通所サービス定員:5人)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
生活維持	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	4	4	4	4	4	1	2	2	2	3	3	3	36	3.0
要支援2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	62	5.2
要介護1	20	20	20	19	18	24	22	22	22	20	20	18	245	20.4
要介護2	4	7	7	8	7	7	6	8	8	9	10	11	92	7.7
要介護3	5	4	4	5	4	4	5	5	4	5	5	6	56	4.7
要介護4	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	9	0.8
要介護5	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	30	2.5
計	42	44	43	44	40	44	43	45	44	45	48	48	530	44.2
													前年度	38.9

3. 利用状況

エレベーター及び面積の拡張工事も完了し、広くなった部屋でレクリエーションをすることでご利用者に喜ばれております。

平成29・30年度 デイサービスセンター利用状況比較表

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
営業日数	25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309	
地域密着型 通所介護	実人員	25	27	27	25	28	31	33	34	35	34	34	31	364
	延人員	227	247	248	242	257	267	305	298	298	274	295	330	3288
	1日平均	9	9.1	9.5	9.3	9.5	10.2	11.7	11.4	11.9	11.4	12.2	12.2	10.6
	1人平均	9.0	9.1	9.1	9.6	9.1	8.6	9.2	8.7	8.5	8.0	8.6	10.6	9.0
介護予防通所者	実人員	8	8	9	9	10	7	8	9	9	9	8	9	103
	延人員	52	58	54	57	53	47	43	50	47	38	38	38	575
	1日平均	2	2.1	2	2.1	1.9	1.8	1.6	1.9	1.8	1.5	1.5	1.4	1.8
	1人平均	6.5	7.2	6	6.3	5.3	6.7	5.3	5.5	5.2	4.2	4.7	4.2	5.5
生活維持型	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1日平均	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1人平均	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	実人員	33	35	36	34	38	38	41	43	44	43	42	40	467
	延人員	279	305	302	299	310	314	348	348	345	312	333	368	3863
	1日平均	11.1	11.2	11.6	11.5	11.4	12	13.3	13.3	13.8	13	13.8	13.6	12.5
	1人平均	8.4	8.7	8.3	8.7	8.1	8.2	8.4	8	7.8	7.2	7.9	9.2	8.2
平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	25	24	24	26	308	
地域密着型 通所介護	実人員	33	35	34	35	31	40	38	38	37	37	39	39	436
	延人員	314	349	340	320	338	362	355	353	362	347	330	351	4121
	1日平均	12.5	12.9	13.1	12.3	12.5	14.5	13.1	13.6	14.5	14.5	13.8	13.5	13.3
	1人平均	9.5	10.0	10.0	9.1	10.9	9.1	9.3	9.3	9.8	9.4	8.5	9.0	9.4
予防給付型	実人員	9	9	9	9	9	6	7	7	7	8	9	9	98
	延人員	40	46	48	40	43	32	43	42	38	38	47	48	505
	1日平均	1.6	1.7	1.8	1.5	1.6	1.3	1.6	1.6	1.5	1.6	2	1.8	1.6
	1人平均	4.4	5.1	5.3	4.4	4.8	5.3	6.1	6	5.4	4.8	5.2	5.3	5.1
生活維持型	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1日平均	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1人平均	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	実人員	42	44	43	44	40	46	45	45	44	45	48	48	534
	延人員	354	395	388	360	381	394	398	395	400	385	377	399	4626
	1日平均	14.1	14.6	14.9	13.8	14.1	15.7	14.7	15.1	16	16	15.7	15.3	15
	1人平均	8.4	8.9	9	8.1	9.5	8.5	8.8	8.7	9	8.5	7.8	8.3	8.6

4. 行事実施状況

毎月1回の習字サークル・お風呂(26<フロ>の日)の日・随時で調理レクをもうけ、ご利用者様に楽しんで頂きました。また、月2回ヨガの先生に来ていただき体操を実施して体操を楽しんで頂いております。

3カ月に1回(5月・8月・11月・2月)身体機能のチェック(体重・身長・握力・歩行能力チェック)を行っております。

主要行事実施状況

月別	行事名	場所	参加人員	備考
4月	桜花見	公園	42	
	母の日の創作活動	館内	44	
5月	戸外食	寿海荘中庭	43	
	利用者アンケート	館内	44	
	父の日の創作活動	館内	44	
	じゃがいも収穫祭	寿海荘花壇	10	
6月	さつまいも植え	寿海荘花壇	10	
	家族茶話会	館内	11	ご家族のみ
7月	七夕飾り	館内	44	
	運営推進会議	館内	1	利用者1名・ご家族2名 関係者3名
8月	納涼会	館内	45	
9月	武久かぶ植え	寿海荘花壇	10	
	敬老会;創作活動	館内	44	
10月	曜日対抗運動会	館内	90	
	さつまいも収穫際	寿海荘花壇	12	
11月	介護の日	館内	16	ご家族のみ (チオビタドリンクプレゼント)
	干支の創作活動	館内	45	
12月	クリスマス忘年会	館内	45	
	武久かぶ収穫祭	寿海荘花壇	12	
1月	お屠蘇配り	館内	45	
	運営推進会議	館内	1	利用者1名・ご家族2名 関係者3名
2月	節分・豆まき	館内	15	
3月	ひな祭り	館内	43	
	じゃがいも植え	寿海荘花壇	10	
(合計)			684	

5. 各種サービスの実施状況

(1)入浴サービス

各利用者の居宅サービス計画に基づき、日常動作及び健康状態を勘案し、一般浴・特殊機械浴に分けてサービスの提供を行いました。

月に1度(26日)に風呂の日を実施して、ご利用者にお風呂を楽しんで頂きました。

(2)食事・給食サービス

各利用者の健康等を勘案し、毎回献立を工夫しながら季節ごとに旬のものを取り入れ、栄養バランスのとれた見た目も良い食事となるように配慮し、更に、嚥下状態等身体状況も考慮して、主食は米飯・お粥・プリン粥、副食はあら刻み・刻み・小刻み・ミキサー等利用者にあった食事の提供を行ってきました。

「家庭的雰囲気」を味わっていただくために、食器も陶器を使用し、季節に応じて変化を持たせ、喜ばれました。また、季節に応じて機能訓練を兼ねて調理活動を行いました。

(3)生活相談

利用者及び家族の方からの相談に対し、在宅での生活環境等を考慮して、必要に応じ関係機関との連絡調整を図りながら対応をまいりました。

(4)日常動作訓練

利用者の運動機能の維持・向上を図るため、口腔体操やリハビリ体操等のメニューを取り入れた機能訓練を実施しました。

食事の片付けや裁縫、洗い物等のIADL(日常生活上の応用行為)の要素を含んだ活動にも力をいれ取り組んでいきました。

カラオケに合わせての合唱、音楽に合わせてのリハビリ体操等も実施し、楽しい雰囲気の中で現有能力の維持向上が図られるよう配慮しました。

手指の巧緻性維持のため、季節に応じて、創作活動を行い、完成品を持って返って頂くことで、ご本人・ご家族より大変喜ばれました。

月に2回ヨガの先生に来て頂き、体操を実施しました。ご利用者にも喜ばれましたし、職員の体操の質の向上も図れました。

エルゴメータや足首の運動の機械を使用し下肢筋力の維持に努め、ご利用者からも喜ばれました。

(5)看護・養護

来所時に血圧測定、体温、脈拍等のバイタルチェックを実施し、健康状態の把握に努めました。又、心身の状況に応じ、ベッドや和室において休養をとっていただき、体調の悪い時は、ご家族へ連絡をしたり、主治医への報告・相談を行う等、迅速に対応しました。

ホットパックやメドマー(足マッサージ器)等を使用して、心身のリラックスを図り、大変喜ばれました。

(6)送迎

各利用者のサービス計画に基づき、身体状況等を考慮して、リフト付きハイエース、普通ワゴン車、軽自動車にて送迎を行いました。

送迎の際には細心の注意を持って安全に心がけ、重度の要介護者の方には、ベットまでお送りするなど、ご家族の方にも喜んでいただきました。

(7)介護保険事業

サービス提供時間を7-8時間で介護事業を実施してまいりました。必要な方に対しては、短い時間での対応もしました。

これからも、利用者の方に喜ばれ、選ばれる事業所として、ご利用者の口コミ等を活かし更なる利用者増を図っていきたいと考えています。

毎月、居宅介護支援事業所に訪問し、担当ご利用者の状況について報告を行い、また、定期的に広報誌をお渡しし、活動状況の報告をすることで、介護支援専門員との連携も図れました。

(8)介護予防・日常生活支援総合事業

生活維持型通所サービスのご利用者について今年度もいませんでした。

予防給付型通所サービスのご利用者については、要介護状態とならないために、自宅でも活動が継続出来るように提案していくことで、ご利用者・ご家族より喜ばれました。

6. 施設整備

今年度は、エレベータの改修工事も終了し、車椅子ご利用者が福海苑を回らずに、1F～2Fの移動が可能になりました。

デイサービスの拡張工事も終了し、午後よりレクリエーション活動の場として使用しています。広くなったため、ご利用者にも喜ばれております。また、移動の導線が長くなったことで、ご利用者のよい歩行練習にもなっております。

カラオケの機械を更新しました。固定式でないので、1F・2Fへの移動が可能なので、使用しやすくなり、ご利用者の希望にそって1Fや2Fでカラオケが行えております。

平成 30 年度軽費老人ホーム 福海苑 事業実績報告書

平成 30 年度福海苑基本方針及び運営方針に基づき、入居者の意見を踏まえ、安心して快適に生活できる環境づくりや、入居者のニーズに応じた生活支援、クラブ活動や行事等の工夫・改善により、一層充実した生活が送られるようサービスの向上に努めてまいりました。その状況を次のとおり報告します。

1.利用者利用状況(定員:100人)

<年度別利用状況>

(単位:人)

年度	入苑者	退苑者	退居の理由・内容							年度	入苑者	退苑者	退居の理由・内容						
			死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	在宅				死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	在宅
S 53	110	12	2	2	3	2	0	0	3	H 11	19	18	3	8	0	0	0	3	4
S 54	15	14	4	1	2	0	0	0	7	H 12	12	13	2	8	0	0	0	0	3
S 55	19	21	5	5	2	1	0	0	8	H 13	24	23	7	7	0	1	3	2	3
S 56	11	12	1	7	1	0	0	0	3	H 14	21	21	4	9	2	0	0	2	4
S 57	14	14	2	5	0	0	1	0	6	H 15	14	13	1	9	0	1	0	0	2
S 58	18	16	4	7	2	0	0	0	3	H 16	11	13	5	6	1	0	0	1	0
S 59	14	14	2	5	0	0	0	0	7	H 17	20	19	1	14	0	0	2	1	1
S 60	8	9	1	1	0	0	0	0	7	H 18	10	14	6	5	0	0	0	1	2
S 61	17	17	5	2	1	0	0	0	9	H 19	20	19	6	6	1	2	0	0	4
S 62	11	11	3	2	3	0	0	1	2	H 20	25	25	5	15	0	0	1	1	4
S 63	20	20	5	8	3	0	0	0	4	H 21	29	26	7	13	3	0	0	1	2
H 1	22	21	10	7	1	0	0	2	1	H 22	19	17	2	12	1	0	0	0	2
H 2	8	8	4	2	0	0	0	2	0	H 23	30	32	6	16	3	2	3	1	1
H 3	22	21	1	10	0	1	0	2	7	H 24	20	20	2	12	0	0	3	2	1
H 4	17	18	1	5	7	4	0	0	1	H 25	37	35	4	19	2	0	0	10	0
H 5	18	19	2	7	1	1	0	1	7	H 26	14	15	2	8	0	0	2	2	1
H 6	17	17	4	5	2	2	0	2	2	H 27	20	23	5	10	0	1	2	2	3
H 7	20	18	5	6	0	1	0	2	4	H 28	18	14	2	6	0	0	2	4	0
H 8	11	11	3	3	1	0	0	0	4	H 29	17	22	3	13	1	0	0	5	0
H 9	19	22	10	5	2	0	0	2	3	H 30	27	24	5	12	0	0	0	6	1
H 10	30	28	9	12	0	0	0	2	5										
合計											848	749	161	315	45	19	19	60	131

<年齢構成>

平成 31 年 3 月 31 日

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合計	昨年	平均年齢	昨年
男性	9 人	14 人	10 人	4 人	0 人	37人	36人	76.9 歳	78.0 歳
女性	3	13	37	8	0	61	59	83.1	83.9
合計	12	27	47	12	0	98	95	80.7	81.7

<在所期間>

平成 31 年 3 月 31 日

在所期間	~1年	1~3年	3~5年	5~10年	10~20年	20年以上	平均	昨年
男性	8 人	7 人	7 人	11 人	3 人	0 人	4.7 年	4.6 年
女性	17	17	11	9	7	0	4.1	4.4
合計	25	24	18	20	10	0	4.3	4.5

2.要介護者の月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自立	33	34	36	38	38	37	38	37	36	38	40	40
要支援1	12	13	13	12	14	16	16	17	18	17	17	17
要支援2	12	11	11	10	10	9	9	9	8	7	7	7
要介護1	30	29	30	27	28	27	26	26	25	25	24	24
要介護2	10	9	8	10	8	7	7	7	7	8	9	10
要介護3	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
要介護5	0	0	0	1	1	2	2	2	3	1	1	1
合計	98	97	100	100	100	100	100	100	100	98	99	100

平均要介護度

30年度	29年度
0.7	0.8

<在宅サービス利用一覧>

3月31日時点

在宅サービス利用内容	29年度	30年度	対前年度
	利用人数	利用人数	
ホームヘルパー(生活援助)	45	41	-4
ホームヘルパー(身体介護)	16	20	4
デイサービス / デイケア	48	40	-8
訪問リハビリ	2	1	-1
訪問看護	3	2	-1
福祉用具貸与	38	34	-4

3.行事実施状況

利用者の日常生活に潤いと生きがいを感じていただくために、趣味や教養娯楽を活かせるクラブ活動や、季節に応じた諸行事を実施しました。

<年間行事 実施状況>

実施月	行事名	場所	参加人数	内容
4月	花見見物	戦場ヶ原公園	55	希望者を募り、花見見物とお茶会を行う。武久二町婦人会参加
	開設40周年記念式典	集会所	90	理事長挨拶、ボランティア感謝状授与、福海苑賛歌合唱、余興ほか
5月	お茶会(端午の節句)	食堂	50	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
	母の日		60	入居者(女性)へ、母の日のプレゼントを渡す。
	苑外行事	長府博物館・ビッグボーイ	46	希望者を募り、明治維新の展示を観覧。
6月	父の日		40	入居者(男性)へ、父の日のプレゼントを渡す。
	避難訓練	館内	90	寿海荘デイサービスと合同で、避難・誘導訓練を行う。
	ゲーム大会	集会所	60	様々なゲームと景品を準備して、集会所にて運動を行う。
7月	七夕飾り	各階ロビー	20	七夕の飾りを、利用者と共に作成・飾り付けを行う。
	ビアガーデン	食堂	92	来賓も招き、入居者と食事・催し物を楽しむ。
8月	盆供養	敬寿堂	8	法人合同で盆供養を行う。
	買い物ツアー	彦島マルシヨク	40	希望者を募り、買い物に出かける。
9月	敬老会	集会所	92	行事食と催し物でお祝い会を行う。
	彼岸供養	敬寿堂	6	法人合同で彼岸供養を行う。
	夜間想定避難訓練	館内	90	夜間を想定し、寿海荘から職員を要請 避難・誘導訓練を行う。
10月	ふれあい秋祭り	祥寿園	90	様々な催し物や出店を準備し、寿海荘と合同で、地域の人々を招いて、祭りを開催する。
11月	苑外行事	長府庭園・ビッグボーイ	55	希望者を募り、紅葉見物とお茶会を行う。武久二町婦人会参加
12月	クリスマス会	集会所	90	行事食と催し物でお祝い会を行う。
	買い物ツアー	彦島マルシヨク	49	希望者を募り、買い物に出かける。
	避難訓練	館内	90	避難・誘導訓練を行う。
1月	初詣	中山神社	33	希望者を募り、初詣に出かける。
	お茶会(鏡開き)・ビンゴ大会	食堂	60	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
2月	節分・豆まき	各居室	13	年男・年女による豆まきを行う。
3月	お茶会(雛祭り)	食堂	50	季節の食べ物と催し物でお茶会を行う。
	外食会	庄屋	57	希望者を募り、外食と買い物を楽しむ。
	彼岸供養	敬寿堂	6	法人合同で彼岸供養を行う。

<定期月間行事>

行 事	具 体 的 内 容
誕 生 会	毎月、誕生日を迎えた入居者に、花束と福海苑商品券を贈呈。職員・入居者全員で祝福しました。余興として、入居者や職員の催し物を行い楽しんでいただきました。
健康相談	武久病院医師、心療内科医師による健康相談。体調等を相談して頂き、疾病の予防や健康保持に努めました。
買 い 物 デ イ	参加希望者を募り、近所のスーパー・ドラッグストアに買い物に出かけました。

<クラブ活動>

ク ラ ブ 名	参加者	頻 度	指 導 者	活 動 状 況
遊 ぼう 会	28	毎週月曜日	職 員	認知症予防、身体機能維持向上に向けた取り組み。イス座禅(月1回)
フ ラ ワ ー ア レ ン ジ ム ン ト 部	5	第2・4週火曜日	登根講師	作品の制作。秋祭りで作品披露。
折 鶴 ク ラ ブ	19	毎週木曜日	職 員	発声、嚥下機能訓練。折り紙や縫い物等で手先を動かし認知症予防。
カ ラ オ ケ 部	14	毎週金曜日	西田講師	講師の指導により、演歌などの練習。また行事等で披露。
映 画 鑑 賞 会	15	毎週土曜日	職 員	様々な種類のDVDを食堂にて楽しむ。

4.健康管理

- ・毎朝、玄関ロビーや各居室前の廊下に出て、ラジオ体操と健康体操を実施しました。
- ・毎月1回、血圧測定と体重測定を実施。変化の著しい場合は、嘱託医に相談する等、健康管理に努めました。
- ・毎年、結核予防のレントゲン撮影と、利用者及び職員の健康診断を行いました。
また希望者を募り、インフルエンザ予防接種を実施し、健康管理に努めました。
- ・毎月、武久病院医師・心療内科医師による健康相談を実施しました。
- ・毎月1回、衛生管理委員会を開催し、感染症又は食中毒の発生予防及び、感染拡大防止対策に努めるとともに、利用者及び職員の健康管理に関して、研修・協議検討を実施しました。
- ・夏季(6～10月)毎日、昼は希望者・夜は熱中症の危険がある入居者に200ccの補水を行うなど、熱中症対策を行いました。

5.防災安全対策の実施

- ・平成 30 年度は、火災に対する避難訓練を2回、夜間想定避難訓練を1回、土砂災害避難訓練を1回、緊急時の連絡体制や出動態勢の確認など、防火防災に対する意識の向上に努めました。
- ・毎月1回以上、リスクマネジメント部会を開催し、事故報告書やヒヤリハット報告書を中心に協議を行い、安全対策の向上に努めました。

6.職員の資質の向上

入居者支援の一層の充実を図るため、各種会議を通し、また外部各種研修に積極的に参加するなど、資質の向上に努めました。

<施設内会議>

会 議 名	内 容
朝 礼	日課の確認と、利用者の心身の状況や対応について情報の共有を行う。
職 員 会 議	毎月1回、苑の課題の検討・協議、行事計画の立案・検討や利用者個々に関する情報の共有、職場内研修などを行う。
主 任 者 会 議	苑の運営上の課題の洗い出しや整理、今後の対応等について検討する。
給 食 会 議	毎月1回、委託している日清医療食品の職員と共に、給食に関する問題点、利用者の要望の検討や意見交換を行う。

<外部研修会>

実施月	研修名	場所	参加者
5月	H30年度山口県老人福祉施設運営研修会	山口市	施設長
	H30年度全国軽費老人ホーム協議会 総会	東京都	施設長
6月	第48回老人福祉施設相互研修会	山口市	主任生活相談員・介護職員
7月	第26回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会(山口大会)	山口市	主任生活相談員
	第37回中国地区老人福祉施設長研修会	山口市	施設長
	平成30年度老人福祉テーマ別研修<高齢者虐待の防止と権利擁護>	山口市	介護主任
8月	平成30年度看護職員研修会 その人らしいQOLを最後まで支えるために	東京都	副主任看護師
	平成30年老人福祉施設認知症ケア研修	山口市	介護副主任
	第50回 中国地区老人福祉施設研修大会	広島市	介護職員
9月	理念研修 何のために働くのか「職員として 人として」	武久町	介護職員・事務員
	平成30年度カウンセリング(技法)研修	山口市	介護職員
	平成30年老人福祉施設指導的職員研修	山口市	介護主任
10月	平成30年度地域福祉活動人材養成研修 コミュニティソーシャルワーク入門	山口市	介護主任・事務員
	平成30年度老人福祉施設長研修	山口市	施設長
	高齢者介護施設における感染症対策の基本	山口市	副主任看護師
11月	軽費・養護老人ホーム経営セミナー	大阪市	施設長
	福祉関係者の為のスキルアップ研修会	山口市	介護職員
	サンデー健康応援講座「インフルエンザ・完成性胃腸炎対策」	下関市	介護職員
	平成30年度社会福祉法人会計研修会『現任研修』	山口市	事務員
	平成30年度全軽協全国職員研究会議	東京都	主任生活相談員
12月	感染制御委員会研修	武久町	全職員
	平成30年度制度改革対応セミナー(後期)	山口市	施設長
2月	平成30年度社会福祉法人会計研修会『決算実務者研修』	山口市	施設長・事務員
	平成30年度福祉サービス苦情解決責任者研修会	山口市	施設長
	平成30年度福祉職員研修会②円滑なチームケア遂行のためのコミュニケーションスキルを含める	山口市	介護副主任
3月	平成30年度第二回軽費老人ホーム相談員会	下関市	主任生活相談員
	平成30年度+施設長研修会	山口市	施設長
	軽費・ケアハウス職員基礎研修	岡山市	主任生活相談員
	下関市老協施設長会議	下関市	施設長

7.苦情内容とその対応

今年度も下記の通り苦情が寄せられました。幸い争議になるような大きな苦情はございませんでしたが、苦情内容については年1回開催いたしております「祥寿園苦情解決第三者委員会」において報告し、指導並びにご助言をいただきました。今後とも、施設に対する意見を真摯に受け止め、サービスの一層の向上に努めてまいります。

申出	本人	家族等	その他	合計
件数	2	0	0	2

8.施設設備の整備状況

- ・受電設備高圧開閉器取替
- ・防火水槽アルミ蓋購入
- ・屋外給湯器更新
- ・自動体外式除細動器更新
- ・浴室外壁補修工事及び屋上防水修繕
- ・厨房屋上床防水工事

平成30年度 ケアハウス武久苑 事業実績報告書

平成30年度の基本方針/運営方針に基づき、ご利用者やご家族様の意向を踏まえ日常生活上のサービス向上や安全の配慮に努めました。具体的には、2階・3階廊下の壁クロス張替など生活環境の改善や生きがい作りとして外出機会の創出、さまざまなクラブ活動の充実を行いました。

1. 利用者利用状況(定員:50人)

(年度別利用状況)

年度	延利用者	入苑者	退苑者	退去の理由・内容						
				死亡	入院	特養	軽費	有料	その他	在宅
：										
17	57	7	8	1	6	0	0	0	0	1
18	59	9	9	4	3	0	0	0	1	1
19	60	10	11	2	3	1	1	1	2	1
20	63	13	11	1	6	0	0	2	1	1
21	59	9	10	2	3	0	1	2	1	1
22	58	8	9	1	4	0	0	2	1	1
23	56	6	4	0	3	0	0	0	1	0
24	58	8	10	2	4	0	0	1	3	0
25	61	11	12	0	10	0	0	0	1	1
26	56	6	6	0	2	0	0	2	1	1
27	65	15	16	1	15	0	0	0	0	0
28	62	12	11	2	7	0	0	0	2	0
29	57	7	7	1	4	0	0	0	2	0
30	58	8	8	1	5	0	0	0	2	0

(男女別年齢構成)

平成31年3月末 現在

年齢	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合計
男性	0	4	1	5	0	10
女性	0	2	22	15	1	40
計	0	6	23	20	1	50
比率	0%	12%	46%	40%	2%	100%

(平均年齢)

男性	84.4歳
女性	86.9歳

(最高年齢)

男性	99歳
女性	100歳

2. 要介護者の月別推移

(介護認定状況)

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	13	7	5	17	8	0	0	0	50
5月	13	7	5	15	10	0	0	0	50
6月	13	7	5	14	11	0	0	0	50
7月	11	8	5	15	11	0	0	0	50
8月	11	8	5	16	10	0	0	0	50
9月	11	8	5	16	9	1	0	0	50
10月	11	9	5	15	10	0	0	0	50
11月	10	9	6	15	10	0	0	0	50
12月	10	9	6	15	10	0	0	0	50
1月	10	9	6	15	10	0	0	0	50
2月	10	8	6	16	10	0	0	0	50
3月	10	8	6	16	10	0	0	0	50

(居宅サービス利用者数)

※平成31年3月末 現在

サービス種別		利用人数
在宅サービス	生活援助	25
	身体介護	9
通所サービス	通所介護	12
	通所リハビリテーション	5

3. 行事实施状況

◆入居者の日常生活の活性化を目的として、さまざまな趣味や娯楽活動への参加機会を提供いたしました。
(年間行事)

月	行事名	場 所	参加人数	内 容
4	お花見ドライブ	忠霊塔・火の山・深坂公園	26	市内桜の名所へのドライブと写真撮影
	つつじ見物	老の山公園・園芸センター	27	チューリップ見物と園内の散策
	全体懇談会	食堂	39	入居者との意見交換会
5	ばら見物	下関市園芸センター	10	チューリップ見物と園内の散策
	法話会	食堂	20	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
	講話会	食堂	22	ヤクルト健康教室の講師による「みんなで防ごう食中毒」の講話
6	ホテル見物	豊田町	7	豊田町にてホテルを見物
	ドライブ	下関市博物館	13	下関市博物館の展示品「下関のラストサムライ」を鑑賞
	魚釣り	下関カモンワーフ	2	カモンワーフで魚釣りをする
7	ドライブ	下関市富任町	10	下関市富任町にある蓮の花を見物
	七夕まつり	食堂	27	のあ保育園の園児との七夕ふれあい交流
	すいか割り	食堂	33	のあ保育園児と一緒にすいか割り・すいかの提供
	納涼会	食堂	44	生ビールの提供と会食、カラオケ大会の実施
8	ドライブ	山陽小野田市	10	山陽小野田市の花の海にてひまわり畑を散策
9	敬老会	食堂	27	のあ保育園の園児との交流
	法話会	食堂	23	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
10	ふれあい秋祭り	寿海荘など	約20	祥寿園グループでの文化祭の実施 作品展示とゲームの実施
	全体懇談会	食堂	26	入居者との意見交換会
	バーベキュー会	食堂・屋外	45	昼食を兼ねて焼きそばやサンマを焼く等バーベキューを実施
	ドライブ	山口市	6	山口夢花博会場の花々を見物
11	ゲーム大会	食堂	36	食堂にて、様々なゲームを行い順位を競う 順位により景品を提供する
	みかん狩り	川棚 久山園	11	みかん狩りの実施
	法話会	食堂	25	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会
	講話会	食堂	23	ヤクルト健康教室講師による「インフルエンザは予防が大事」講話
12	クリスマス会・忘年会	食堂	43	クリスマス会、忘年会の実施とプレゼントの贈呈
	ドライブ	下関市内	7	クリスマスイルミネーションを車中より見物
1	初詣	厳島神社・亀山神社	11	厳島神社・亀山神社へ初詣を実施
	鏡開き	食堂	31	ぜんざいの提供
	たこ焼きパーティー	食堂	34	たこ焼き・フルーツポンチの提供
2	節分豆まき	食堂	35	節分の豆まきと茶話会の実施
	ドライブ	防府天満宮	11	防府天満宮へのドライブと梅花見物
3	ひな祭り	食堂	27	のあ保育園の園児との交流
	外食会	市内飲食店	22	和食・寿司・洋食の外食会実施
	法話会	食堂	20	「下関組若僧会」による仏教講話と茶話会

(定期月間行事)

行 事	具 体 的 内 容
誕生会	毎月、誕生を迎える方のお祝いを行う。誕生日を迎えた方については、花束などを贈呈し、会食やアトラクションなども楽しむ。
ショッピング	月3回、買物の送迎を行い、スーパーやドラッグストアなどでショッピングを楽しむ。
喫茶の日	月1回、食堂にてコーヒーや紅茶、和洋菓子などを提供し、ゆったりとした時間を過ごしていただく。
バイキング	月2回、和・洋の数種類の料理を、バイキング形式で個人の嗜好に合わせ摂取していただく。
法話会	年4回、「下関若僧会」の方々による説法などをうかがい、安らいだ時間を過ごす。終了後、茶話会を行う。
健康体操	週1回以上の実施。施設長・生活相談員が全身の体操を約30分～50分程度行う。
ビデオ会	月1回、昔の歌や時代劇、映画を中心としたビデオを、適度な温度管理をした食堂で上映する。 (夏季は月2回～3回 熱中症防止の意味も含め)
珈琲デー	週1回、いこいの森ルームにてコーヒー等を提供し、入居者との会話の中で意見等を聞く。
散歩の日	毎週金曜日(祝祭日は除く)、約20分程度の散歩を行う。あわせて、無理せずゴミ拾いなどの清掃活動も行う。
イス坐禅の日	週1回程度、禅のお話をを行った後にイスに座り坐禅を約15分程度行う。
図書館の日	毎週火曜日に下関市図書館に行き、好きな本を借りていただく。

(クラブ活動)

クラブ名	平均参加人数	実施日	指導者	活 動 内 容
ぬり絵サークル	8	第2・4木曜日	職員	講師の指導のもと、ぬり絵などを実施し、作品を展示する。
習字サークル	10	第2・4木曜日	職員	講師の指導のもと、習字を行い、作品を展示する。
車窓クラブ	9	月1回	職員	苑外のドライブや散策を実施する。
大正琴サークル	2	月2回	職員	唱歌や懐メロの演奏を大正琴にて行う。
カラオケサークル	9	月2回	職員	好みの歌を各自選曲し、カラオケを歌う。
詩吟サークル	10	月2回	職員(嘱託)	講師(嘱託職員)の指導のもと、詩吟の基本を習う。

4. 健康管理

- ◆毎朝、ラジオ体操を実施いたしました。
- ◆健康診断とインフルエンザ予防接種を受ける機会を提供いたしました。
- ◆毎週、体操と散歩が出来る機会を提供いたしました。
- ◆坐禅を行い、ゆったりと過ごし、精神の安定が図れるように努めました。

5. 防災安全対策

- ◆火災避難訓練は、入居者に避難訓練実施日を知らせず、冷静に避難や誘導・通報等が実践できるように行いました。
- ◆消火設備の維持管理及び避難経路については、非常時に機能するよう適切な点検と巡回・表示を強化しました。

6. 職員の質の向上

◆職員の質の向上のため、会議の充実や研修への参加を行いました。

(施設内会議)

会議名	内容
朝礼	毎朝、業務・行事などの予定の確認と入居者の状況の申し送り、情報の共有化に努めています。
職員会議	毎月、利用者のケアや生活サービスについての検討や、行事の立案などを行います。
給食会議	毎月、委託先の担当者・栄養士とともに、提供された食事の問題点把握、また、イベントメニューの更新に努めています。
衛生管理委員会	感染症及び食中毒発生、蔓延の防止対策と対処方法などのマニュアル策定・点検・周知などを行います。
身体拘束防止委員会	入居者への行動制限の防止と対処方法などのマニュアル策定・点検・周知などを行います。
リスクマネジメント部会	事故発生・再発の防止などに繋がるよう、分析・対策の検討や改善を行います。

(外部研修)

月	研修名	内容	場所	参加者
5	山口県老人福祉施設運営研修会	施設運営の充実や機能強化、課題等を協議。	山口	施設長
6	山口県老人福祉施設相互研修会	各施設の職員が施設の取り組み等を発表報告をして、意見交換を行う。	山口	施設長・相談員
7	社会福祉法人会計研修会	社会福祉法人の運営や会計実務の正しい知識を習得する研修。	山口	施設長
8	老人福祉施設認知症ケア研修	認知症高齢者の理解とケアについて学ぶ。	山口	介護職員
	中国地区老人福祉施設研修大会	山口県代表として「イス坐禅のすすめ」を発表。	広島	施設長・介護職員
10	全国老人福祉施設研究会議	これからの福祉・介護についてのビジョン、トークに参加。	札幌	施設長
11	社会福祉法人会計研修会(現任研修)	社会福祉法人会計事務・総務事務の知識を学ぶ。	山口	主任栄養士
	全国老人福祉施設大会	介護・福祉が未来を拓く老協ビジョンを学ぶ。	北九州	施設長・介護職員
12	制度改革対応セミナー	人材確保・広報戦略・WEB経営診断・災害福祉支援の実践。	山口	生活相談員
2	社会福祉法人会計研修会(決算実務研修)	社会福祉法人会計の情報開示と説明責任、経営分析等を学ぶ。	山口	主任栄養士
3	社会福祉法人経営力向上セミナー	働き方改革関連法にて社会福祉法人が取り組むポイントを学ぶ。	山口	施設長
	認知症専門医から学ぶ認知症ケア	認知症高齢者の周辺症状の理解に基づくケアについて学ぶ。	広島	介護職員
	軽費老人ホーム相談員部会	各施設の情報交換などのグループワークとまとめ。	山口	生活相談員
	県老人福祉施設協議会総会・施設長会議	県老人福祉施設協議会総会と行政説明他	山口	施設長

7. 苦情について

◆下記の通り「苦情解決第三者委員会」に報告しました。

(苦情件数)

申し出先	件数
本人から	0
家族から	1
その他	0
合計	1

8. その他

◆快適に生活していただくため、環境面の整備として2階・3階廊下の壁クロスの張替工事を施行しました。

平成30年度 有料老人ホーム 夢沓舎 実績報告書

基本理念「安心・安全・快適な生活環境づくりを目指します」に基づき、運営方針として「運営基盤の安定化を図り、『居心地の良い施設』を目指し、サービス向上に努める」ことを掲げて、事業を推進してまいりました。

夢沓舎職員配置状況

H31. 3.31 現在[単位:人]

職種	区分	正規職員(嘱託含む)			パート職員			合計			*外部委託職員			備考
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
事務職	施設長	1		1				1		1				事務副主任、介護リーダー、介護員兼務 生活相談員兼務
	事務副主任		1	1					1	1				
	生活相談員	1 (1)	(2)	1 (3)				1 (1)	(2)	1 (3)				
	事務員	(1)		(1)		2	2	(1)	2	2 (1)				
小計		2	1	3		2	2	2	3	5				
介護職	介護長		1	1					1	1				介護副主任兼務
	介護主任・副主任		3	3					3	3				
	介護リーダー	1	6	7				1	6	7				
	介護支援専門員		(1)	(1)					(1)	(1)				
	介護員	3	12	15		5	5	3	17	20		4	4	
小計		4	22	26		5	5	4	27	31		4	4	介護福祉士27名 (正23、P2、派遣2)
看護職	看護職員		4	4					4	4				
	機能訓練指導員					1	1		1	1				
小計			4	4		1	1		5	5				
厨房	栄養士											1	1	エームサービス(株)
	調理員他											7	7	
小計												8	8	
その他	労務職員				3		3	3		3				シルバー人材センター等
	介助員					1	1		1	1				
	管理当直										3		3	
	日直										2		2	
小計					3	1	4	3	1	4	5		5	
合計		6	27	33	3	9	12	9	36	45	5	12	17	

※()内は兼務

具体的な利用状況については、次のとおり報告いたします。

1.利用状況

施設(定員:100人)

(1)＜年度別入・退居者の状況＞ [単位:人]

区分		年度		
		29年度	30年度	対前年比
入居者数		42	24	△ 18
退居者数		42	24	△ 18
内訳	死亡	9	3	△ 6
	入院	29	14	△ 15
	他施設	3	6	3
	在宅	1	1	0

(2)＜月別利用状況＞

H30年度

項目		月別												合計	参考 (29年度)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
入居者数		2	0	1	3	3	2	2	1	5	2	1	2	24	42
退居者数		2	0	1	3	3	2	2	2	5	1	2	1	24	42
内訳	死亡	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	9
	入院	0	0	0	2	2	0	1	1	5	1	1	1	14	29
	他施設・在宅	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	7	4
延入居者数		2,814	2,886	2,836	2,766	2,790	2,798	2,874	2,647	2,753	2,782	2,610	2,957	33,513	33,221
入院	実人員	9	12	13	16	16	11	14	18	15	18	14	10	166	181
	延人員	167	210	161	311	278	163	202	315	280	288	178	116	2,669	2,741
外泊延日数		19	4	3	23	32	39	24	38	60	24	9	27	302	461
入居前空白日数		0	0	0	0	0	0	0	0	7	6	3	0	16	77
満室時延室数		3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	2,800	3,100	36,500	36,500
利用率(%)		94%	93%	95%	89%	90%	93%	93%	88%	89%	90%	93%	95%	92%	91%

(3)＜利用者平均在居年数＞

在居年数	1年未満	1～2	2～3	3～5	5～10	10～15	15～20	20～	合計
利用者数	22	32	14	14	15	2	1	0	100
比率(%)	22%	32%	14%	14%	15%	2%	1%	0%	100%

(4) <要介護度別利用者数>

H31.3月末現在[単位:人]

	前年度	当年度	対前年比	平均介護度
自立	0	0	0	2.6 〔前年度〕 2.5
要支援1	5	5	0	
要支援2	4	4	0	
要介護1	23	20	△3	
要介護2	19	21	2	
要介護3	22	19	△3	
要介護4	20	20	0	
要介護5	7	11	4	
合計	100	100	0	

(5) <男女別年齢構成>

H31.3月末現在

年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計(人)
男	0	0	0	0	1	2	12	7	0	22
女	0	0	0	1	11	24	25	12	5	78
計	0	0	0	1	12	26	37	19	5	100
比率(%)	0%	0%	0%	1%	12%	26%	37%	19%	5%	100%

(6) <男女別平均年齢>

	平均年齢	最高年齢
男	92.5	99
女	90.4	105
合計	90.9	*

(7) <待機者情報(3月末時点)>

	申込待機者人数
男	1
女	11
合計	12

2.行事实施状況

当年度も、天候に恵まれ、当初の計画通り毎月の行事を実施し、サービスの向上に努めてまいりました。

主要行事实施状況

月	日	行事名	場所	内容
4月	2~6	花見見物(各ユニット)	中庭・食堂	桜花見茶話会
	18	誕生会	食堂	ボランティア:清友会/尺八演奏他
5月	14~17	園外行楽	海響館	イルカのショー/ペンギン村見学
	16	誕生会	食堂	ボランティア:新垢田華の会/唄・日本舞踊
	24~25	垢田中学校職場体験学習	各階	垢田中学校2年生(3名):職場体験学習
6月	3	垢田海岸清掃活動	垢田海岸	垢田自治会主催:職員参加
	20	誕生会	食堂	ボランティア:宝舟土曜会/新舞踊・演歌
	26~28	昼食バイキング	食堂	昼食バイキング
7月	15	加川明歌謡ショー	食堂	入居者
	18	誕生会	食堂	ボランティア:ラー・カイ・アロハ/フラダンス
	23~26	夏祭り	食堂	ゲーム・カラオケ・軽食他
8月	22	誕生会	食堂	ボランティア:なつかしの歌声倶楽部/歌
	28	花火鑑賞	グラウンド	紺箭銃砲火薬
9月	11	20周年記念式典	食堂	音楽工房陽だまり/歌
	11	敬老会	食堂	ボランティア:宮本施謡会/仕舞
	19	誕生会	食堂	ボランティア:シングソングサークル/弾き語り
10月	17	誕生会	食堂	ボランティア:カジマ水産有限会社/舞踊
	24	運動会	グラウンド	ボランティア:泉幼稚園/お遊戯
	24	懇談会	食堂	家族懇談会
11月	4	海峡マラソン	夢沓舎	入居者応援
	13	夢畑収穫祭	グラウンド	さつまいも収穫
	21	誕生会	食堂	ボランティア:音楽工房陽だまり/歌
	26~29	お茶会	食堂	茶話会
12月	12	クリスマス会	食堂	ボランティア:泉幼稚園/お遊戯
	19	誕生会	食堂	ボランティア:シャンテ/歌・演奏
	20~25	忘年会	食堂	ゲーム・カラオケ・昼食バイキング
31/1月	7~8	入居者新年記念撮影	食堂	入居者記念撮影
	11	餅つき	食堂	入居者
	16	誕生会	食堂	ボランティア:絃照会/琴演奏
	30	不在者投票	会議室	下関市議会議員選挙
2月	3	節分	各階	入居者
	20	誕生会	食堂	ボランティア:なつかしの歌声倶楽部/歌
3月	3	雛祭り	各階	入居者
	20	誕生会	食堂	ボランティア:伊藤様/マジック・カラオケ

3.災害防止策

災害防止対策計画に基づき①下関北消防署、関係事業所等と連携し、火災消火訓練・非常連絡網訓練を行いました。土砂災害防災訓練では下関市防災危機管理課と連携し計画どおり実施いたしました。②非常食訓練も定期的に行い、災害時の職員の意識向上に努めました。

4.職員の資質及び技術の向上

人事研修(内・外)実績表

月	日	研修内容	内・外部	主催者	研修場所等	参加者
4月	9	福祉職員スタート研修	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	18	認知症高齢者のケアプラン作成基礎研修	外部	お茶の水ケアサービス学院	福岡市	生活相談員
	23	非常食訓練	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	23	通報訓練	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
5月	7	緊急時の介護	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	18	平成31年3月新規学校卒業者を対象とする求人説明会	外部	ハローワーク下関	下関市	施設長
	5/25,11/22	身体拘束研修(新人研修)	内部	夢沓舎	夢沓舎	介護職員
	5/7~6/15	介護実技研修(1部介助、ボード使用)	内部	夢沓舎	夢沓舎	介護職員
6月	1	土砂災害・全国防災訓練	内部	下関市総務部防災危機管理課	夢沓舎	全職員
	13	介護現場でのリーダーシップ	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	18~25	認知症内部研修	内部	夢沓舎	夢沓舎	介護職員
	6/16,7/1	施設ケアマネジメントの基本の「き」研修	外部	山口県介護支援専門員協会	山口市	介護職員
7月	4	知っておきたい医学の基礎と感染症予防と対策	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員・看護職員
	19	リスクマネジメント研修	外部	高齢者住まい事業者団体連合会	福岡市	施設長
	27	災害時の介護	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	27	介護人材確保支援セミナー	外部	下関市	下関市	施設長
	14,29	介護過程の考え方 研修Ⅱ～個別援助計画の立案～	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	17~27	AED研修・緊急時の介護	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
8月	5	口腔ケア研修	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	19	平成30年度 事例・介護研究発表会	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	21	認知症をよく理解するための9大原則・1原則	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	29	不在者投票事務研修会	外部	山口県選挙管理委員会	山口市	事務職員
	21~28	身体拘束研修	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
9月	7	非常食訓練	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	7	通報訓練	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	9	老年期における精神疾患の理解	外部	一般社団法人 山口県介護福祉士会	山口市	介護職員
	10	能力開発研修会 職場のコミュニケーション	外部	山口県労働協会	山口市	介護職員
10月	9	衛生講習会(ノロウイルス対策)	内部	エームサービス	夢沓舎	全職員
	25,26	福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者コース	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
11月	8	山口県労働セミナー(第5回)	外部	山口県労働協会	下関市	施設長
	14	能力開発研修会クレーム対応	外部	山口県労働協会	山口市	生活相談員
	27	社会福祉法人会計研修会(現任研修)	外部	山口県社会福祉法人経営者協議会	山口市	事務職員
	28	避難訓練(日中想定)	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	12,13	福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダーコース	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
12月	4,5	福祉職員キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース	外部	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口市	介護職員
	17	オムツ研修	内部	王子ネピア株式会社	夢沓舎	介護職員
1月	21	チームで取組む終末期ケアと家族との関わり	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	看護職員
	22	チームで取組む 虐待防止と身体拘束廃止	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	山口市	介護職員
	1/26,2/11	施設ケアプランの書き方研修会	外部	山口県介護支援専門員協会	山口市	生活相談員
	19~26	AED研修・緊急時の対応	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
2月	8	社会福祉法人会計研修会(決算実務研修)	外部	山口県社会福祉法人経営者協議会	山口市	事務職員
	12	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の消費税軽減税率説明会	外部	公益社団法人全国有料老人ホーム協会	福岡市	施設長
	14	自立を支援するコミュニケーションスキル	外部	公益財団法人 介護労働安定センター山口支部	宇部市	介護職員
	18~26	身体拘束研修	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	2/18~3/30	認知症内部研修	内部	夢沓舎	夢沓舎	介護職員
3月	15	避難訓練(夜間想定)	内部	夢沓舎	夢沓舎	全職員
	28	最期まで支えるためのプロの認知症ケア	外部	一般社団法人 日本認知症ケア学会	福岡市	介護職員

①介護福祉士の介護職員に占める比率(常勤の専従・非専従、非常勤の専従・非専従の合計)

合計職員数31名:うち介護福祉士取得者27名 取得率87%[内正職員数26名うち介護福祉士取得者23名 取得率88%]

②実技指導者資格取得者:4名

5. 地域交流と人材育成

地域交流については、①各種行事を通じて様々なボランティア団体を受入れ、交流を図りました。②地元垢田自治会主催の行事にも参加し、地域密着を図り、今後とも相互交流に取り組んでまいります。③ご家族との交流を深めるべくこれらの各種行事をとおして、参加を呼びかけてまいりました。

また、地元幼稚園園児の行事参加や・中学校生徒の実習を積極的に受け入れました。

(1) <実習状況>

実習団体名	実施日数(延数)	実習者数(人)
垢田中学校2年生職場体験学習	2	3
合計	2	3

(2) <ボランティア活動状況>

協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数	協力団体名	実施回数	1回当たり 訪問人数
清友会	年1	3	泉幼稚園	年2	78
新垢田華の会	年1	6	宮本施謡会	年1	6
宝舟土曜会	年1	3			
ラー・カイ・アロハ	年1	7			
なつかしの歌声倶楽部	年2	1~2			
シングソングサークル	年1	5			
カジマ水産有限会社	年1	1			
音楽工房「陽だまり」	年1	6			
シャンテ	年1	3			
絃照会	年1	3			
伊藤征夫	年1	1			

6.設備、整備状況

経年劣化による電話機主装置等の更新、居室の洗面・トイレ改修、老朽化による設備の各所修繕を実施いたしました。

7.ヒヤリハット(事故)報告

高齢者施設で発生する事故は、転倒・ずれ落ち・座り込み・皮膚剥離・徘徊・誤嚥・異食・誤薬等に分類されますが、当年度の発生状況は、昨年度より24件減少し、110件で、転倒、ずれ落ち、座り込み件数が全体の8割となっております。
減少に向け、居室内の環境整備並びに個別機能訓練の充実を図り、事故防止に努めてまいります。
また職員の実務研修を強化し、リスク管理の徹底に取り組んでいきます。

各発生件数内訳

[単位:件]

	前年度	当年度	[うち主要因]	対前年比	構成比
転倒	54	45	[居室 (46)]	△ 9	40.9%
ずれ落ち	21	9	[ベッド (7)]	△ 12	8.2%
座り込み	50	36	[居室 (29)]	△ 14	32.7%
皮膚剥離	5	3	[居室 (3)]	△ 2	2.7%
徘徊	0	0	[- (0)]	0	0.0%
誤嚥	0	0	[- (0)]	0	0.0%
異食	0	0	[- (0)]	0	0.0%
誤薬	2	3	[- (5)]	1	2.7%
投薬ミス	0	0	[- (0)]	0	0.0%
その他	2	14	[居室 (12)]	12	12.7%
合計	134	110	[計 (102)]	△ 24	100.0%

8.苦情解決

当年度も開催の「社会福祉法人祥寿園苦情解決第三者委員会」において、下記2件の苦情について報告し、指導並びに助言を頂きました。
今後ともご本人・ご家族様のご意見を真摯に受け止め、職員一同、サービス向上に努めてまいります。

[単位:件]

苦情・相談/件数	相談	苦情	合計
本人から	0	0	0
家族から	0	2	2
その他から	0	0	0
合計	0	2	2

9.入居者の健康管理

例年通り定期的な健康診断を実施し、毎月2回、心療内科医師による健康相談を実施しました。
また、感染症対策として、予防接種を入居者及び職員に実施し、手洗いの徹底に努めました。残念ながらインフルエンザ(A型,B型)が入居者・職員ともに若干名発生しましたが、感染拡大防止に努めた結果、沈静化しました。

(1)入居者受診状況等

[単位:件]

	前年度	当年度	対前年比
病院への受診者数	4,374	4,380	6
健康相談件数	238	256	18
一時介護室利用者延数	0	0	0
入院者延数	95	86	△9

(2)＜利用者通院・受診状況＞

科目別受診状況等

[単位:件]

診療科別	前年度	当年度	対前年比	構成比	備考
内科	1,942	1,774	-168	40.5%	
脳神経内科	5	7	2	0.2%	
循環器科	5	7	2	0.2%	
リハビリテーション科	427	180	-247	4.1%	リハビリ必要者・希望者の減
精神科	481	628	147	14.3%	
外科	5	2	-3	0.0%	
脳神経外科	2	1	-1	0.0%	
整形外科	66	125	59	2.9%	
皮膚科	119	196	77	4.5%	
泌尿器科	21	36	15	0.8%	
耳鼻科	25	21	-4	0.5%	
眼科	234	221	-13	5.0%	
歯科(口腔ケア含む)	1,024	1,087	63	24.8%	
救急外来	8	47	39	1.1%	
心臓外科	0	11	11	0.3%	
婦人科	0	4	4	0.1%	
肛門科	10	33	23	0.8%	
合計	4,374	4,380	6	100.0%	